

男声合唱団

いづみオッテンコール

第9回演奏会

2023/3/2(木) 午後 2:00 開演
1:30 開場



会場：日立システムズホール仙台 コンサートホール

主催：男声合唱団 いづみオッテンコール

後援：(公財)仙台市市民文化事業団

NHK 仙台放送局 TBC 東北放送 河北新報社

コンコルディア神殿前で合唱（荒城の月・Signore delle Cime）

ごあいさつ

いづみオッテンコール代表 大友 邦彦



本日は、いづみオッテンコール第9回演奏会にお越し下さいまして誠にありがとうございます。私たち団員は大泉 勉先生の厳しくもユーモアあふれるご指導を頂きながら約20余年に亘り歌って参りました。



ところが、昨年12月末、先生が急逝されたため、今日の演奏会の開催も危ぶまれました。しかし、佐賀慶子先生が、今日までの指導を急遽、快く引き受けて下さったので、今日の開催にこぎ着けることが出来ました。団員一同佐賀先生には心から感謝しております。

今日は、天国で聴いておられる大泉先生に「美しいハーモニーだね」と喜んで頂けるよう頑張って歌いたいと思います。

指揮者 佐賀 慶子



皆さま、本日はようこそおいで下さいました。「いづみオッテンコール」創団以来、大泉 勉先生は「1人1人が主役」をモットーに、青年のような情熱を持って御指導され、その指揮ぶりは颯爽としていてお歳を感じさせず、エネルギーに満ちていらっしゃいました。その大泉先生が昨年暮れに急逝され、あまりに突然のことで、団員の皆さまの悲しみと落胆は大変大きなものでした。そのような中で、私が指揮をさせて頂きますことは、驚き、不安を感じながらも大変光栄に思っております。

本日は、大泉先生が熟慮、選曲、御指導されて來たプログラムです。きっと先生は、会場で聴いてくださっていることでしょう。感謝の想いを込め、団員一丸となって、持てる力を出し切り演奏させていただきます。

献唱



男の合唱まつり 2023年1月9日(月) 日立システムズホール仙台
(大泉先生の逝去に伴い、急遽大友代表の指揮で参加)

プログラム

指揮 佐賀 慶子
ピアノ 尾澤 香織

プロローグ：団歌「碧き天」

作詞 杉田 安宣 作曲 大泉 勉

第1ステージ ~福井文彦名曲集から~

1 組曲 「空・道・河」	作詞 江間 章子 作曲 福井 文彦 編曲 大泉 勉
2 「地球よ—愛に寄せる五つのうた」より「地球よ」	作詞 宮沢 章二 作曲 福井 文彦 編曲 大泉 勉

----- 曲目紹介 -----

・団歌 碧き天

団の創設者であり、15年間代表であった杉田安宣の作詞、創設からの指揮者 大泉 勉の作曲である。我が合唱団のシンボルであり、月初めの練習日にその月の誕生者に大泉 勉編曲の「Happy Birthday」と共に贈り、団員相互のよすがとしている。

・組曲「空・道・河」

昭和32年、文部省主催合唱曲募集に混声合唱曲として、芸術祭文部大臣賞を受賞した作品。親しみやすい曲として、広く歌われている。「河」は作曲者自身、「空」「道」は、大泉 勉による同声合唱への編曲。翌33年、宮沢章二作詞、福井文彦作曲による「動物園」が、連続して文部大臣賞を受賞している。

・地球よ

作曲者が永年指導してきた「仙台少年少女合唱隊」のために作曲された。宮沢章二氏の詩が大変気に入って比較的短期間で完成したが、楽譜の出版を待たずに昭和51年5月13日に急逝されたので、遺作となった。「かもめは海の鳥だから」「おじいちゃんのおうち」「もしも きのうの場所で」「雪のなかの明かり」「地球よ」の5曲からなる。

第2ステージ ~世界のオペラ名場面より~

1 オペラ「タンホイザー」より “巡礼の合唱”	作曲 ワーグナー 訳詞 藤井 康治
2 オペラ「ナブッコ」より ヘブライ人の合唱 “行け、想いよ、黄金の翼に乗って”	作曲 ヴェルディ
3 オペラ「イル・トロヴァトーレ」より アンヴィル・コーラス(鍛冶屋の合唱)	作曲 ヴェルディ

----- 曲目紹介 -----

・オペラ「タンホイザー」より “巡礼の合唱”

歌劇「タンホイザー」は全3幕で構成されるワーグナー(1813~1883)のオペラで、13世紀初頭のヴァルトブルク城を舞台とし中世の騎士タンホイザーの波乱の人生を描くオペラ。巡礼の合唱」は第3幕で歌われる合唱。ローマから帰ってきた巡礼者たちが荘厳な合唱を響かせる。

・オペラ「ナブッコ」より ヘブライ人の合唱

「ナブッコ」はヴェルディ(1813~1901)の3作目のオペラで、この曲が作曲されたのはイタリア統一運動の真っ只中で、彼にとって初めての大ヒット作となった。初演の場所となったスカラ座では、6ヶ月の1シーズンで57回上演され、同一月の1シーズンにおける最多上演記録となり、21世紀の今日でもその記録は破られていない。第3幕の合唱「行け、想いよ、黄金の翼に乗って」は特によく聴かれる旋律で、当時オーストリアの支配下にあったイタリアを鼓舞した。この合唱曲はイタリアの式典などでもよく使われ、2006年のトリノオリンピックの開会式でも演奏された。

・オペラ「イル・トロヴァトーレ」より アンヴィル・コーラス（鍛冶屋の合唱）

アンヴィル・コーラスと呼ばれている鍛冶屋の合唱は、ジプシーの男たちが鍛冶屋で金床(anvil)をリズムよくハンマーでたたきながら歌う陽気な歌で親しまれている。劇中ではジプシーたちが歌うことから「ジプシーの合唱」とも呼ばれている。

----- (休憩 15分間) -----

第3ステージ ~愛唱歌 その1~

1 フィンランディア	原曲 シベリウス	作詞 不 詳
	編曲 大泉 勉	
2 浜辺の歌	作詞 林 古溪	作曲 成田 為三
		編曲 和泉 恒陽
3 旅人よ	作詞 岩谷 時子	作曲 弾 厚作
		編曲 阿部 恒安
4 海 その愛	作詞 岩谷 時子	作曲 弹 厚作
		編曲 戸田 靖男

----- 曲目紹介 -----

・フィンランディア

ロシアからの独立の気運に燃えていた苦難のフィンランド国民を鼓舞したのがこの「フィンランディア」だった。シベリウス(1892~1957)がフィンランドに対する強い愛国心を込めて作曲した名曲である。

・浜辺の歌

旧制中学の国語教師であった林 古溪が大正2年に作詞し、東京音楽学校の学生であった成田為三(1893~1945)が作曲した。メロディーは大正ロマンの香りがする叙情歌である。作曲家は、テンポが遅くならないようにさらりと歌ってほしい、と語っている。

・旅人よ

胸に沁みる静かなメロディー、自然豊かな大地を思わせる情景、郷愁を誘いふるさとや母を思い浮かべる曲である。

・海 その愛

加山雄三の代表作の一つ、男声合唱に編曲したもの。「海その愛」が生まれたのは1976年。加山は戦後日本を紡いだ作詞家 岩谷時子に「壮大な海のイメージがあつたらいいなあ」とこの曲を託した。

第4ステージ ~愛唱歌 その2~

1 シェナンドー	アメリカ民謡 編曲 大泉 勉
2 斎太郎節	宮城県民謡 編曲 竹花 秀昭
3 忘れない 忘れまい	作詞・作曲 小林さかえ

----- 曲目紹介 -----

・シェナンドー

19世紀前半から歌い継がれている民謡で、アメリカ大陸を流れるシェナンドー川にまつわるバージニア州周辺で川を行き来する貿易船の舟歌として歌われていたという。この曲の歌詞には様々なバリエーションが存在するが、元来はインディアンの中で語られてきたシェナンドー川創造の伝説に登場する「星々の美しい娘」という意味を持つ言葉として歌われている。

・斎太郎節

元は松島湾一帯で歌われた大漁歌。櫓漕ぎ歌、カツオ漁の「大漁祝い歌」として歌われたという。「大漁唄い込み」という曲は3曲から成るが、そのうちの1曲で、他は祝詞(のりと)風の「どや節」、酒盛り歌「遠島甚句」。

(一般には「大漁唄い込み」として有名。)

・忘れない 忘れまい

宮城県出身の作者が、震災に襲われたふるさと宮城の街と人との想い、復興を願って創作した曲。2012(平成24)年3月、東京のマトウーリ男声合唱団とわが団とのジョイントチャリティーコンサートで仙台初演。その後、いずみオッヂエンコールでは機会あるごとに歌い続けている。

いずみオッヂエンコールの紹介

2001年4月、仙台市泉区向陽台で産声を上げた「いずみオッヂエンコール」は今年22周年を迎えました。団員は60名近い時期もありましたが、高齢化の進行に加え、コロナ禍による長期間にわたる自粛の影響で、現在休会中を含め39名です。我が団創立以来の指揮者・大泉 勉先生が昨年12月24日急逝されました。これまで先生の情熱と献身的なご指導のもと、唱歌、民謡、宗教曲、歌劇の合唱曲など、暗譜を基本に歌い続けてきましたが、今後も我が団の伝統として先生の教えを守って行ければと願っています。

毎年開催される「男の合唱まつり in みやぎ」「ハーモニーコンサート in ひろせ」に連続出演する一方、各地のコンサートにも積極的に出演しています。「福島市のふれあいオパールコンサート」への参加。「賢治の里 花巻でうたう賢治の歌全国大会」では〈光の大賞〉受賞、「北上夜曲歌唱コンクール全国大会」では初参加で、最優秀賞を授賞しました。

東日本大震災に際しては、いち早く各地で復興支援チャリティーコンサートを実施しました。東京で活躍中の「マトウアリ男声合唱団」とのジョイントコンサートを仙台市内の教会で開催。神戸市で行われた「東日本大震災復興支援こうべ長寿祭 2013 全国シルバー合唱コンクール」に初参加して、最優秀賞【金賞】を獲得しました。翌年主催した「復興支援コンサート in 亘理」では、地元の「女声合唱団リールコーラス」に贊助出演頂き、聴衆からも喜ばれました。

国際交流としては、2006 年にイタリア・ブレシア市で地元の男声合唱団と合同コンサートを実施、翌年にはボルトガルの名門・コインブラ大学 OB 合唱団を仙台に招いて、ジョイントコンサートを開催しました。10 年後、「日本・イタリア国交 150 周年」記念イベントとして、再びブレシア市とカターニア市を訪れ合同コンサートを開催しました。

今回の「9 回演奏会」は約 4 年ぶりの開催で、急逝された大泉先生に代わり急遽佐賀慶子先生の指揮で、これまでの経験を生かして《信じよう、歌の力を！届けよう、心の歌声を！！》を合い言葉に、シニア合唱団の重厚なハーモニーを多くの方々にお届けしたいと願っています。

指揮者 佐賀 慶子



秋田市生まれ。新潟大学特別教科(音楽)教員養成課程卒業

2016 年、全国職場バンドフェスティバル、日台親善感恩コンサート合唱指導、岩手国体開会式合唱指導。2017 年、コール・クーザ・JR 東日本東北吹奏楽団の有志を率いてサンフランシスコに赴き「桜祭り 50 周年記念ガラコンサート」に出演。2018 年、混声合唱団グランを率い、国際シニア合唱祭横浜市長賞。翌 2019 年には神奈川県知事賞受賞。2019 年、混声合唱団グラン 2nd コンサートで、土の歌(佐藤眞)全曲を仙台フィルの弦楽を中心としたオーケストラ版で指揮。

現在、ひろせ合唱の会顧問、レクイエムプロジェクト仙台、仙台メサイアを歌う会副指揮者、コロ・カナリーノ、コール・はなみずき、コール・クーザ、混声合唱団グラン、コール・ソレイユ、JR 東日本東北吹奏楽団を指揮、指導。

大泉 勉先生ご逝去に伴い、いずみオッテンコールを 2023 年 1 月より指揮・指導。

ピアニスト 尾澤 香織



宮城学院中学校・高等学校。宮城学院女子大学学芸学部音楽科卒業。同大学音楽科研究生修了。

宮城学院女子大学附属音楽教室に 10 年間在室。音楽科コンサート、卒業演奏会に出演。研究生修了リサイタルを開催。日本ショパン協会東北支部主催新人演奏会、ファミリーコンサートに出演。ヤマハ仙台店 45 周年特別企画ショパン全曲連続演奏会第 5 回に出演。Reunion Concert に出演。

ピアノを松山裕美子氏に師事。林 秀光、弘中 孝の各氏にも指導を受ける。

現在、いずみオッテンコール、コール・ウイング、コールはなみずき、仙台オペラ協会ピアニスト。また、伴奏や室内楽など幅広く活動。宮城学院女子大学附属音楽教室、仙台ミュージックプラザ講師。日本ピアノ教育連盟、宮城県芸術協各会員。

団員メンバー

Tenor 1(9名)

青柳正紀 石川重紘 岩尾敬一郎 ※片平勝美 佐々木清 菅原修 福地博夫 峯輝明 米倉昇

Tenor 2(10名)

※阿部恒安 大友邦彦 大山清吉 小桧山戊寅 坂 譲 菅波則之 高森勝治 朴沢徳昭 吉川博英
吉目木邦昭

Baritone(11名)

阿部琢也 石川洋之 小野寺矩雄 菊池明 菊池和夫 佐藤安彦 豊島光喜 糸澤宏二 花塚愬
渡邊剛吉 渡辺正好

Bass(9名)

阿達洋史 齋藤鷹穂 濵谷勝弘 ※白澤壽一 杉野政憲 根來英雄 堀井長門 真尾征雄 渡辺法義

(※印は休会中)

-----団員を募集しています！-----

歌うことが好きな方であれば、合唱経験の有無や年齢などは問いません。男声ならではの重厚なハーモニーを楽しむみたい方、是非ご入団ください。楽譜が読めない方でも心配ご無用です。団として、あるいはパートごとに譜読み・音取りなど、極力フォローいたします。まずは火曜日午前の練習を覗いてみてください。

問い合わせ先: 電話 090-4889-9975(米倉 昇) または、ホームページから

-----ホームページ-----

2022/11 ホームページをリニューアルしました。第6, 7, 8回演奏会のほか活動状況を紹介しています。

「いづみオッテンコール」で検索して下さい。



松森市民センターまつり(松森市民センターホール)

いざみオッテンコールの主な歩み

2001	4	「男声合唱団いざみオッテンコール」泉区向陽台で発足（発足時団員9名）
2002	1	第3回「男の合唱まつり in みやぎ」に初参加（以降毎年参加）
	11	「いざみオッテンコール おひろめコンサート」開催（向陽台コミュニティセンター）
2003	10	「高田三郎作品 ひたすらないのちin仙台」合同演奏参加
2004	4	第1回「いざみオッテンコール演奏会」開催（イズミティ21）
	9	「福島市 年輪の輝き ふれあいオペラコンサート」に翌年も連続参加
2005	6	第6回「ハーモニーコンサート in ひろせ」参加（以降毎年参加）
2006	10	第2回「いざみオッテンコール演奏会」開催（楽楽楽ホール）
	11	「日・伊親善ジョイントコンサート」（イタリア訪問・ブレーシア市、クレマ市、バルトロンピア市）
2007	10	ポルトガル・コインブラ大学OB合唱団を迎えて「ポルトガル・日本交流親善ジョイントコンサート」開催 (東北福祉大学けやきホール)
2008	9	第3回「いざみオッテンコール演奏会」開催（青年文化センター）
2009	9	宮城県議会ラウンジコンサート出演（県議会議事堂ラウンジ）
	9	第3回「賢治の里 花巻でうたう賢治の歌」全国大会参加《光の大賞》受賞
2010	9	創立10年「第4回いざみオッテンコール演奏会」開催（青年文化センター）
2011	5	「東日本大震災復興応援チャリティーコンサート」参加（仙台市内6カ所）
	10	第23回「北上夜曲歌唱コンクール全国大会」初参加、“最優秀賞”を受賞
	11	「東日本大震災復興支援チャリティーコンサート」参加（宮城学院女子大学講堂）
2012	2	「2012雪あかりの路交流コンサート」参加（小樽市民センター マリンホール）
	3	「マトウアリ男声合唱団」と大震災復興支援チャリティ・ジョイントコンサート開催 (合同演奏曲「忘れない 忘れまい」)（仙台司教区センター元寺小路教会）
	11	第5回「いざみオッテンコール演奏会」開催(イズミティ21 大ホール)
2013	9	「東日本大震災復興支援 こうべ長寿祭 2013 全国シルバー合唱コンクール」初参加 35出場団体中《金賞》受賞（神戸市・神戸文化ホール）
	10	「仙台市立川平小学校コンサート」(川平小学校体育館)
	11	「秋の草木の歌コンサート」(仙台市野草園) 以降毎年参加
2014	9	第6回「いざみオッテンコール演奏会」開催（日立システムズホール仙台）
	11	「復興支援コンサート in 倉理」(亘理小学校)を開催
2015	10	「桂文化祭」アトラクション出場（桂市民センター）
	11	「黒松寿大学公開講座」アトラクション出場（黒松市民センター）
2016	3	復興支援「東北うたの本・こころの歌」出演（気仙沼市民センター）
	10	創立15周年記念第7回「いざみオッテンコール演奏会」開催（日立システムズホール仙台）
	12	イタリア再訪コンサート（ブレーシア市、カターニア市）
2017	3	「井上ひさしが作詞した音楽たち」ミニコンサート（仙台文学館）
	7	「松森アフタヌーンコンサート」(松森市民センター)
2018	1	第22回「広瀬のひびきコンサート」参加
	5	第34回仙台青葉まつり開会式で「御藩祖をどり」お披露目演奏（勾当台公園）
	6	第19回「ひろせ合唱の会」参加（広瀬文化センター）
	10	第8回「いざみオッテンコール演奏会」開催（日立システムズホール仙台）
2019	8	『届け歌の力』「東日本大震災メモリアルコンサート」参加（日立システムズホール仙台）
	11	「松森市民センターまつり」出演（松森市民センター）
	11	色麻「女声合唱団ヴィエンテ」10周年記念コンサート(中新田バッハホール)
2020	2	「黒松寿大学」出演（黒松市民センター）
	2	「いきいきシニア初春のつどい」出演（東京エレクトロンホール宮城）
2021	6	第21回「ひろせ合唱の会」参加（広瀬文化センター）
2022	1	第23回「男の合唱まつり in みやぎ」参加（日立システムズホール仙台） 「いきいきシニア初春のつどい」出演（東京エレクトロンホール宮城）
	6	第22回「ひろせ合唱の会」参加（広瀬文化センター）
	10	「松森市民センターまつり」出演（松森市民センター）
2023	1	第24回「男の合唱まつり in みやぎ」参加（日立システムズホール仙台）